

# 総務委員会

審査内容の報告

## 職員の職務に関し倫理の保持を定める

■嘉麻市職員倫理条例  
 本案は、職員の職務に関し、市民の疑惑や不信を招くような行為の防止を図り、公務に対する市民の信頼を確保するため提案されたものです。

委員より、「市民は職員に対し職務の遂行を損なう恐れのある行為を求めているが、対象を市民だけでなく、事業者等も含んだ形にすべきではないか」との質問に対し、「この部分については委員会での修正の意向があれば従いたい」との回答がありました。

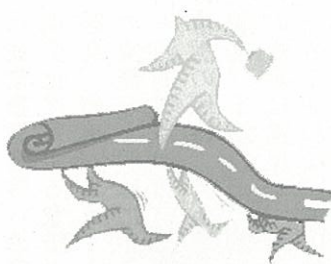
不当な要求行為を受けたかどうかの判断基準についての質問に対し、その要求を上司、倫理監督者に相談し、最終的に不当要求行為と判断されれば、不当要求行為等防止対策委員会に報告書を提出しそこで審査されることになるとの回答がありました。

「要求を受けた全てのものに対して第三者機関に判断を委任する

考えはないのか」との質問に対し、「今後の状況を見ながら実態に則した体制整備や規則改正を検討していきたい」との回答がありました。

委員からは、「一定の部分で職員は制約があつてしかるべきと思うが、行政の仕事は事務処理だけではなく、市民に対する事業推進であることから、この条例を制定することによって一定の枠以上の仕事が出来ず萎縮してしまうのではないか」との意見も出されました。

審査の結果、全会一致で修正可決しました。その他5議案、請願1件も可決、採択しました。



# 企画財政委員会

審査内容の報告

## 合併による構成団体数の減少



### 福岡県合併マップ (平成15年以降)



福岡県の市町村合併状況

### 福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の減少

市町村の合併による福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の減少については、関係地方公共団体と協議することとなっているため、地方自治法第290条の規定により、提案されたものです。

執行部より、平成18年10月1日付けで、八女郡上陽町が八女市へ

編入合併したことに伴い、福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数が69団体から68団体に減少したとの説明がありました。

審査の結果、今回の変更は合併による構成団体数の減少に伴うものであり、全会一致で可決しました。



# 民生委員会

審査内容の報告

## より実効性のある条例に

### ■環境美化条例



■ 環境美化の促進およびその保持を図るため、嘉麻市、市民等および事業者等が一体となって、廃棄物の不法投棄の禁止、飼い犬のふん害を防止することにより、快適な生活環境の保持と清潔で美しい緑豊かなまちづくりを目指すため提案されたもので、9月定例会で民生委員会に審査付託となり、継続審査となっていました。

委員からは、

- ・旧1市3町の条例から後退しないよう、以前からある条例は網羅してほしい。
- ・住民にもわかりやすい条例にしてほしい。
- ・罰則規定については、罰金にして、より実効性のあるものにしてほしい。
- ・などの意見が出されました。

委員会としては、執行部から先進事例などの情報提供を受けた上で、

- ・以前からある条例は網羅し、住民にもわかりやすい文言を使う。

・市の責務については、市民や事業者等への環境美化に対する意識の啓発、環境パトロールの実施など明確にする。

- ・罰則規定については、清潔の保持、空き地の管理、不法投棄の禁止の規定に違反し、措置命令に従わない者に対する罰金は5万円以下、空き缶や吸殻等の散乱防止の規定に違反し、措置命令に従わない者に対する罰金は3万円以下、犬のふん害防止の規定に違反し、措置命令に従わない者に対する罰金は1万円とする。
- ・行政代執行の条文を設ける。
- ・など、審査の結果、全会一致で修正可決しました。



犬のふんがい防止看板

# 文教委員会

審査内容の報告

## 未発見の古墳の可能性あり



### ■竹生島(ちくぶしま)古墳群の報告について

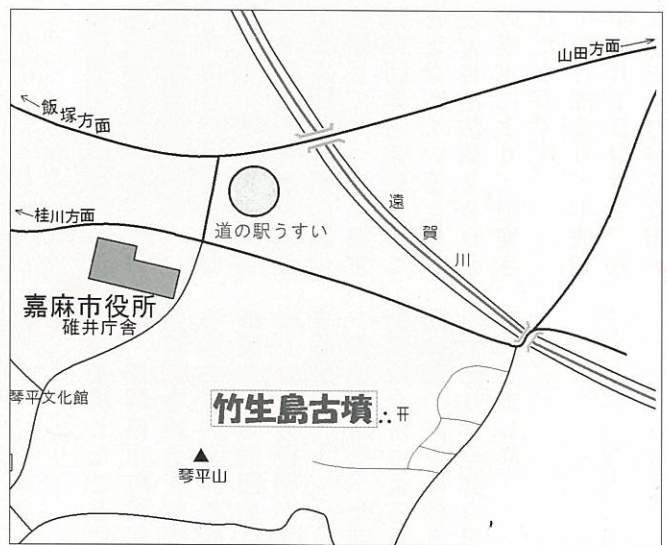
竹生島古墳群については、担当者から資料に基づき概要の説明がありました。

また、埴輪片の出土により、概ね5世紀頃の首長墓にふさわしい未発見の古墳である可能性があり、現在、古墳の形状、規模の確定のため調査が進められているとの説明がありました。

委員から、「前方後円墳の認定は県がするのか」との質問に対し、

「平成20年度に報告書を提出した後に、調査結果を踏まえ、県教育委員会・嘉麻市文化保護審議会と協議し、意見を聞きながら、嘉麻市教育委員会によって認定かどうかが決める」との回答がありました。

また、補助事業の市の負担割合についての質問に対し、総事業費の50%を国が負担し、15%を県負担、35%が市の負担になるとの回答がありました。



竹生島古墳位置図



# 産業経済委員会

審査内容の報告



尾田委員長 梶原副委員長 嶋田委員 北富委員 山下委員



佐藤委員 犬丸委員 中村委員 福沢委員 松岡委員 菅野委員

## 市内企業造成面積5ha→2ha 変更の申し出

■工場用地造成に関する要望の経過報告  
閉会中の継続審査である農産物特売所等の適正配置に関する事項について審査が行われましたが、執行部からの報告事項もなかったため、継続審査となりました。

次に、市内企業から出されていた工場用地の造成に関する要望書については、当初要望の内容を、造成面積5haから2haに変更したなどの申し出があったため、変更内容について内部協議中であるとの報告がありました。



工業用地造成 位置図

# 建設委員会

審査内容の報告



森委員長 藤中副委員長 吉永委員 跡部委員 平井委員

## 老朽市営住宅の払下げ等の 計画策定



松岡委員 仲野委員 縄田委員 永嶋委員 坂口委員 高倉委員

■空き家抽選について  
市営住宅の空き家の抽選については、年4回抽選を行っていますが、委員会では、入居希望者を待たせない、家賃収入の増加等のため、随時空き家抽選を行うよう求めてきました。

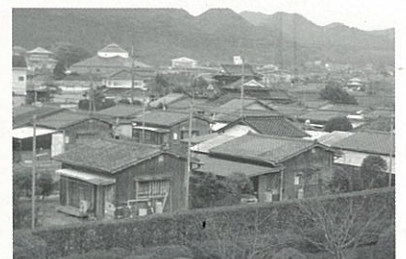
これに対し、平成19年度より現行の年4回を年6回に改めるとの回答がありました。これに対し、平成19年度より現行の年4回を年6回に改めるとの回答がありました。

委員会では、厳しい財政状況のなか、老朽木造住宅の取扱いについて早急に全体計画を策定し、計画的な対策を求めてきました。

これに対し、平成19年度より、老朽市営住宅の払下げや公営住宅の建替え・改善等の年次計画を策定していくとの回答がありました。

■老朽市営住宅の取扱いについて  
現在、市内には老朽木造住宅が、稲築地区3団地131戸、碓井地区5団地64戸、嘉穂地区11団地115戸、計19団地310戸があり、老朽化により補修費が家賃収入を上回る状況にあります。

委員会では、厳しい財政状況のなか、老朽木造住宅の取扱いについて早急に全体計画を策定し、計画的な対策を求めてきました。



老朽化している木造市営住宅

### ■滞納対策について

建設委員会所管の市営住宅家賃、水道料金の滞納問題については、厳しい財政状況から悪質滞納者に対し、裁判の提起、給水の停止などの厳しい処分を求めると共に、市営住宅の滞納については、連帯保証人へ連絡し、滞納額が大きくならないよう求めました。